

これまでに寄せられたご質問や、学校側で情報収集した内容をまとめました。

参加・不参加について

Q 1 学校として、そうまでしていく必要があるのか。

A 1 本校としては考えられる感染症対策を取ったうえで、現時点では計画通り進める予定でいます。しかし、修学旅行を実施するうえでのリスクについては様々考えられるため、参加するか否かについては、各家庭で判断していただきたいと考えています。

Q 2 不参加の場合欠席になるのか。

A 2 登校して課題に取り組むことで欠席にはなりません。

Q 3 参加同意書を「参加」で提出後、感染状況増加等の変化により不参加へと考えが変わった場合、どうすればいいか。

A 3 その判断の時点で不参加の意向を学校に伝えてください。しかし、期日により保護者負担のキャンセル料が発生する場合がありますので、キャンセル料の発生期日を参考に判断してください。

保護者の救援や保険金について

Q 4 感染・濃厚接触等となり、現地留め置きになった場合、保護者が迎えに行かなければならないのか。

A 4 コロナウイルスに限ったことではなく、インフルエンザでも感染し離団する場合は同様の対応ですが、両者は感染症防止に係る法律上の分類が違うため、現時点では2類のコロナウイルス感染症は厳しい対応にならざるを得ないのは事実です。医師や保健所の判断によるところもあります。修学旅行からは離団しなければならないため、保護者の迎えが必要になります。すべて学校任せにはできないという事をご理解ください。

Q 5 保健所の指示だけでは、なぜ保険金が支払われないのか。

A 5 保険会社の回答(契約約款)により、そのように決まっているとのことです。

Q 6 現地に保護者が迎えに行った場合、交通費・滞在費の概算は。

A 6 2週間現地に滞在した場合の概算は約20万円です。(宿泊先等により上下します)

体調面について

Q 7 体調不良となった場合、すぐにPCR検査を受けさせるという事なのか。

A 7 医師の判断次第です。現地医療機関や保健所と連携を図ります。

Q 8 現地で生徒が陽性判断となった場合、同居家族は濃厚接触者となっているケースが高いため迎えに行けないことが考えられるのではないか。

A 8 迎えに来るのは代理人や親せきの方でも可能です。考え方として、出発前2週間の本人や家族の健康観察が重要になってきます。例えば、出発前に本人もしくは同居家族が体調を崩している場合は、残念ですが参加を取りやめる判断をしていただく可能性があります。

その他

Q 9 沖縄で、関東からの修学旅行生を見かけることによる反応はどうなのか。

A 9 一般財団法人沖縄観光コンベンションビューローによりますと、クレームや嫌がらせ等の報告はなく、受け入れる事業者を含め歓迎している状況とのことです。

Q 10 かなり厳しい言い方をしており、行かせたくないようにも見えてしまう。

A 10 本校では行く前提で準備を進めており、想定される様々なリスクを上げさせていただきました。わかっている方にとっては煩わしい内容かもしれませんが、気づいていない方もいるかも知れません。ご理解いただいたうえで、ご家庭でよく話し合ってください参加・不参加のご判断をお願いいたします。

※他にも、荷物や服装・食事や小遣い等、修学旅行の準備や実施上の諸注意に関する質問が出ておりますが、しおりの作成と共に生徒を通じて周知したいと思っておりますので、今回のQ&Aからは省略させていただきました。